

貝取・豊ヶ丘 社会実験の実施結果の報告

1. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の企画概要

(1) 社会実験実施の経緯

- ・愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画の「**公園・遊歩道活用プロジェクト**」の取組として、屋外の公共空間の利活用に向けての社会実験を実施しました。
- ・「公園・遊歩道活用プロジェクト」では、地域住民の憩いの場となる屋外環境の創出を目指し、遊歩道や公園のさらなる活用を図るため、**プレイスメイキングなどにより地域ニーズに対応した空間のあり方の検討を進める**こととしています。
- ・実施にあたっては**豊ヶ丘・貝取名店街周辺を「チャレンジエリア」**としています。

短

老朽化が進む公園や遊歩道の課題解決にあたり、多世代が快適に利用できる公園や遊歩道の新しい場の使い方について、早期にプレイスメイキングなどを通じて実験

長

利用者ニーズを踏まえ、新たな使い方を促進するルールづくりや、将来的な公園・遊歩道の改修やバリアフリー化なども含めたハード整備を検討・実施

2040年代

短期的な実践メニューイメージ

①公園のサードプレイス化実証実験

Ex) 可動式イスの設置などによる公園における新たな居場所づくりの実証実験。



事例：多摩中央公園パークライフショー

②遊歩道・公園等を活用したマルシェの実施

Ex) 公園の賑わいを通りに表出し、エリアの一体的な賑わいを創出するイベントなどの実施。



事例：永山団地イベント

③柔軟な公園活用に向けた規制緩和などの実証

Ex) 焚き木など従来公園で規制されている活用について利用ニーズなどを実証実験で把握する。



事例：多摩中央公園パークライフショー

- ・また、チャレンジエリアに立地する**豊ヶ丘複合施設では再整備に向けた基本計画を検討中**です。

■豊ヶ丘複合施設



現在の機能

- ①豊ヶ丘地区市民ホール
- ②豊ヶ丘老人福祉館
- ③豊ヶ丘図書館
- ④豊ヶ丘児童館

現施設の解体と平屋建替え

建替え後

- ①子ども・若者向けサービス
- ②図書館サービス
- ③貸室・フリーエリア
- ④新たなサービス

現在、「建替え基本計画」を地域の方々とともに検討中

本年度は多摩ランタンフェスティバル2025に合わせて、豊ヶ丘複合施設と連携して公共空間の使い方を考える社会実験を実施しました。

1. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の企画概要

(2) 企画趣旨

■豊ヶ丘複合施設の再整備を契機に、チャレンジエリアで目指す姿 (昨年度企画資料おさらい)

- ①屋外の公共空間の再整備、常設での利活用
- ②住民・事業者等による公共空間利活用の体制が確立、豊ヶ丘複合施設と連携した運営が実現



■今年度の社会実験で目指すこと

- (1) 屋外の公共空間の再整備につながる、良好な空間イメージを提示する
- (2) 豊ヶ丘複合施設と屋外空間の一体活用イメージを提示する
- (3) 公共空間の本来の機能と共存可能な空間の使い方を検討する
- (4) 上記(1)～(3)を通じて、住民・事業者等の公共空間の利活用ニーズを引き出し、今後の屋外の公共空間の再整備や担い手育成につなげていく

(3) 実施期間・実施時間

〈複合施設周辺〉

実施期間	令和7年10月6日(月)～10月12日(日)
実施時間	令和7年10月6日(月)～10月10日(金) ▶11:00～17:00
	令和7年10月11日(土)～10月12日(日) (ランタンフェスティバルのメインイベント期間) ▶11:00～20:00

※令和7年10月9日(木)は荒天のため中止

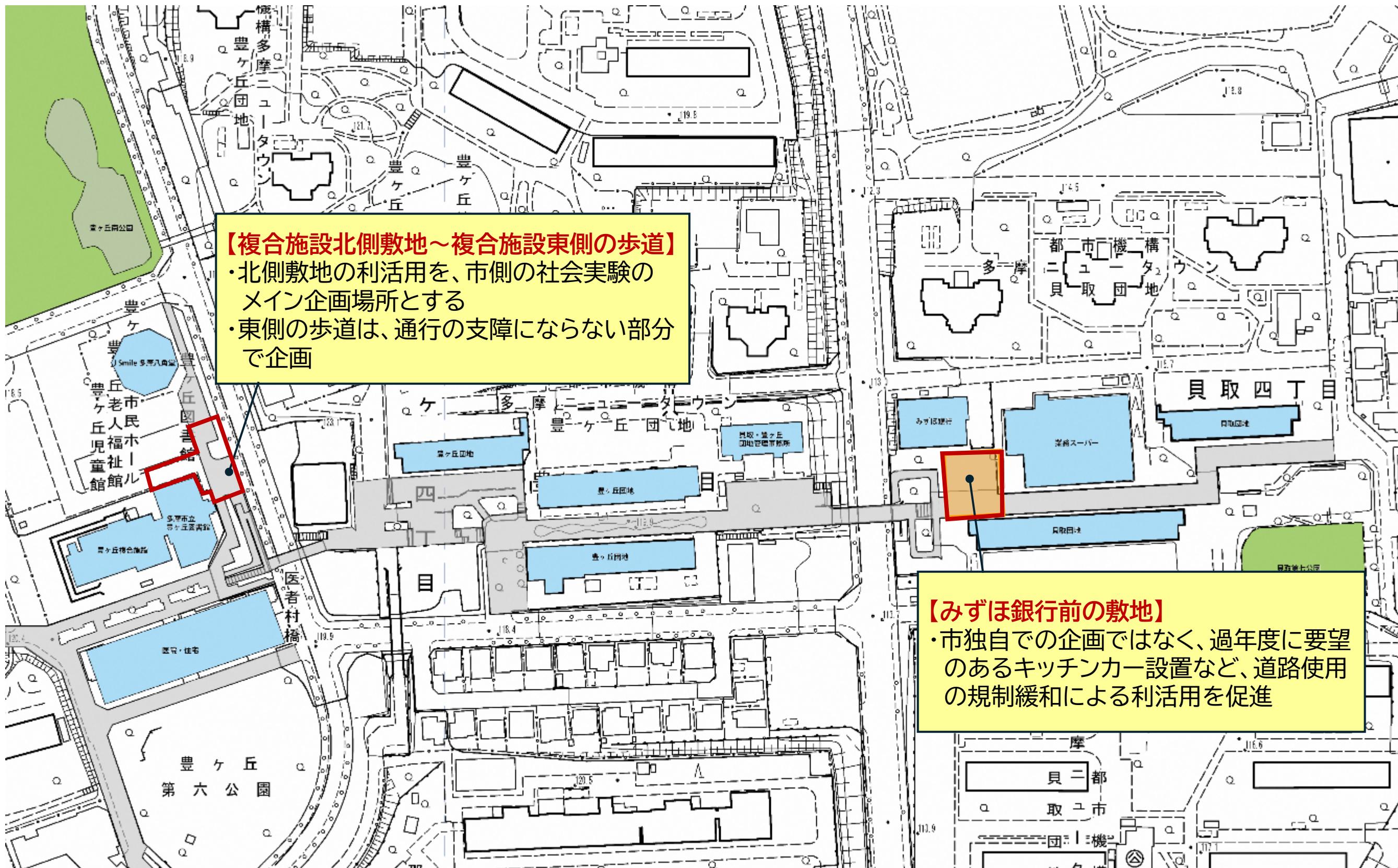
〈みずほ銀行前〉

実施期間・実施時間	令和7年10月11日(土)～10月12日(日) ▶11:00～19:00
-----------	--------------------------------------

※一部のキッチンカーは令和7年10月11日(土)のみ

1. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の企画概要

(4) 社会実験の対象区域



1. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の企画概要

(5) 個別の企画概要

■コンセプト 使ってつながる、みんなで育てる、まちのリビング

豊ヶ丘複合施設と屋外の公共空間の一体的な活用ニーズ、キッチンカー利用による遊歩道の活用ニーズを検証

①心地よく過ごせる滞留空間

●テーブル・椅子を設置し、図書館の本を提供することで、一休みできる空間を創出

②マルシェ出店スペース

●地域住民や事業者のチャレンジを後押しする場、かつ滞留空間の活用を促すコンテンツとして、飲食物等が販売できるスペースを設置

③図書・読み聞かせ・お絵かきコーナー

④遊びコーナー

●日常的に子どもが集まることができる屋外空間をイメージして、絵本などを提供するとともに、人工芝を敷き、ローテーブルやお絵描きボードを設置

⑤地域ワークショップ

●住民のサークル活動や事業者の活動支援の場として、得意分野を活かしたワークショップを実施

⑥アンケートコーナー

●住民・事業者等の公共空間の利活用ニーズの把握として、アンケートを実施

⑦キッチンカーエリア

●遊歩道の利活用として、社会実験を通じて規制緩和し、キッチンカーを設置



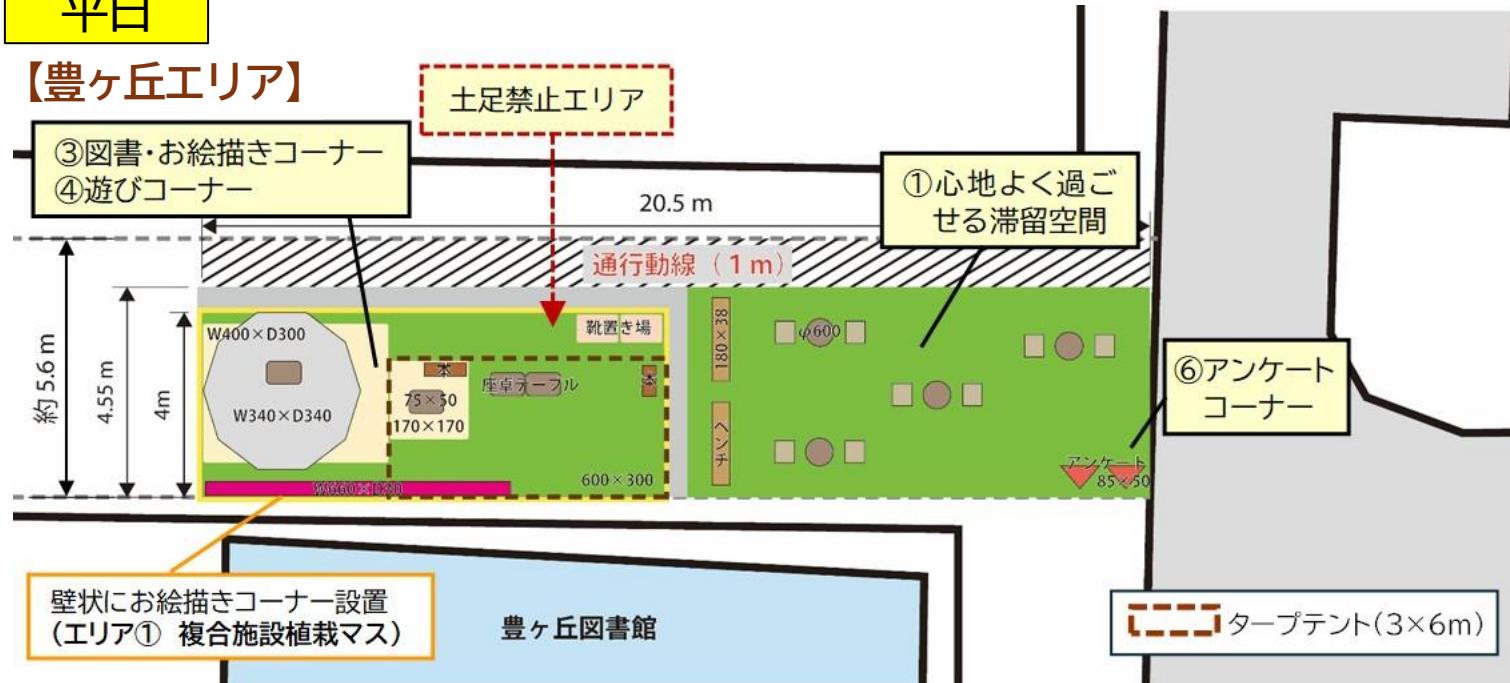
1. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の企画概要

(6) 企画の配置

平日	滞留空間を広く確保し、豊ヶ丘複合施設の再整備後の屋外の空間イメージを示すとともに日常における使われ方等を確認する。
土日 (イベント時)	ランタンフェスと連続した空間において、マルシェと滞留空間の一体的な空間イメージを示し、コンテンツを活かした多様な使われ方等を確認する。

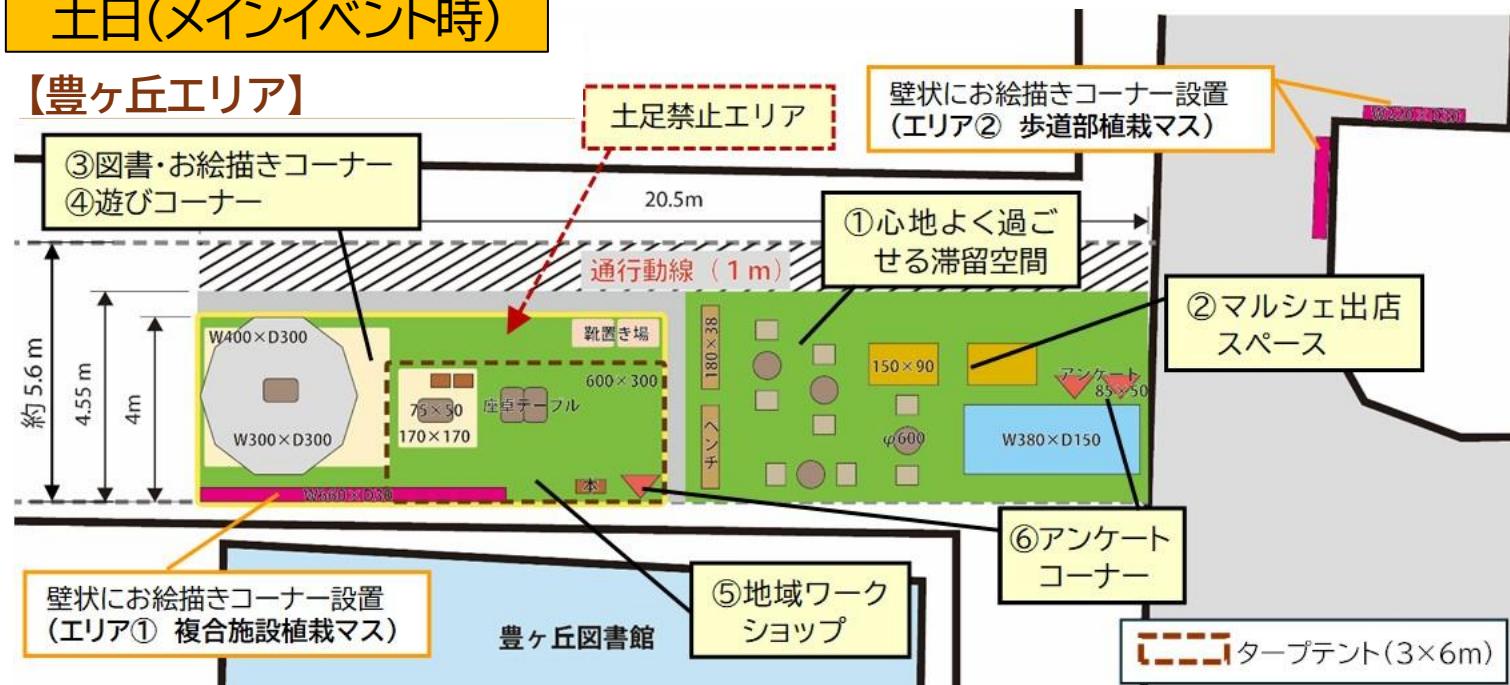
平日

【豊ヶ丘エリア】

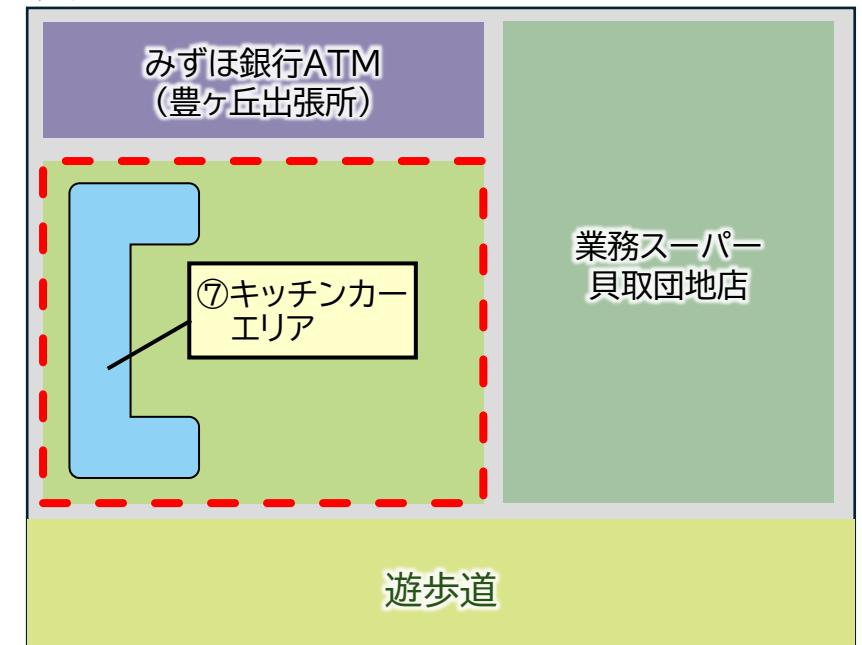


土日(メインイベント時)

【豊ヶ丘エリア】



【貝取エリア】



2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

(1) 社会実験の様子

1) 滞留空間

■ 平日

◎ 子どもの集まる空間と一体的な利用が多い

▶ 隣接する子どもの遊び空間と一体的に利用されるケースが多く見られた。



■ 休日

◎ 滞留空間はコンテンツが隣接すると相乗効果が高い。屋外空間が地域の担い手の活動場所に

- ▶ コーヒーサークルやNPO法人といった地域の担い手の活動の場として利用し、滞留空間が賑わいの場となった。
- ▶ 担い手と来街者の交流もあり、地域のコミュニティの場としての利用も見られた。また、来街者からは自身でも地域で活動したいとの声もあり、今後の地域による活動の場としての活用が期待できる。



2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

(1) 社会実験の様子

2) 子どもの集まる空間

■平日

◎子どもの遊び空間は、平日でも地域による十分な利用ニーズが確認できた

- ▶人工芝やクリアテントは、地域の子も達の遊びの空間として多くの利用があり、平日でも利用ニーズが高い。
- ▶子どもをターゲットとした空間は、日常のにぎわい創出に貢献できる可能性が高い。



■休日

◎イベントに合わせた屋外の遊び空間は大盛況、多くの来街者が利用

- ▶地域の子も達のほか、イベントに来た多くの来街者の利用により大盛況であり、休日の子どもの集まる空間は、地域の子も達だけでなく、地域外からの人の呼び込みにも貢献できる可能性がある。



2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

(1) 社会実験の様子

■休日(みずほ銀行前の敷地)

◎キッチンカーの設置により、にぎわいが創出

- ベンチの近傍にキッチンカーを設置したことで、座って休憩や飲食をする人が多く見られた。
- 広場空間付近にキッチンカーが出店することにより、広場空間で飲食をしながら交流することが可能になり、にぎわい創出に貢献した。



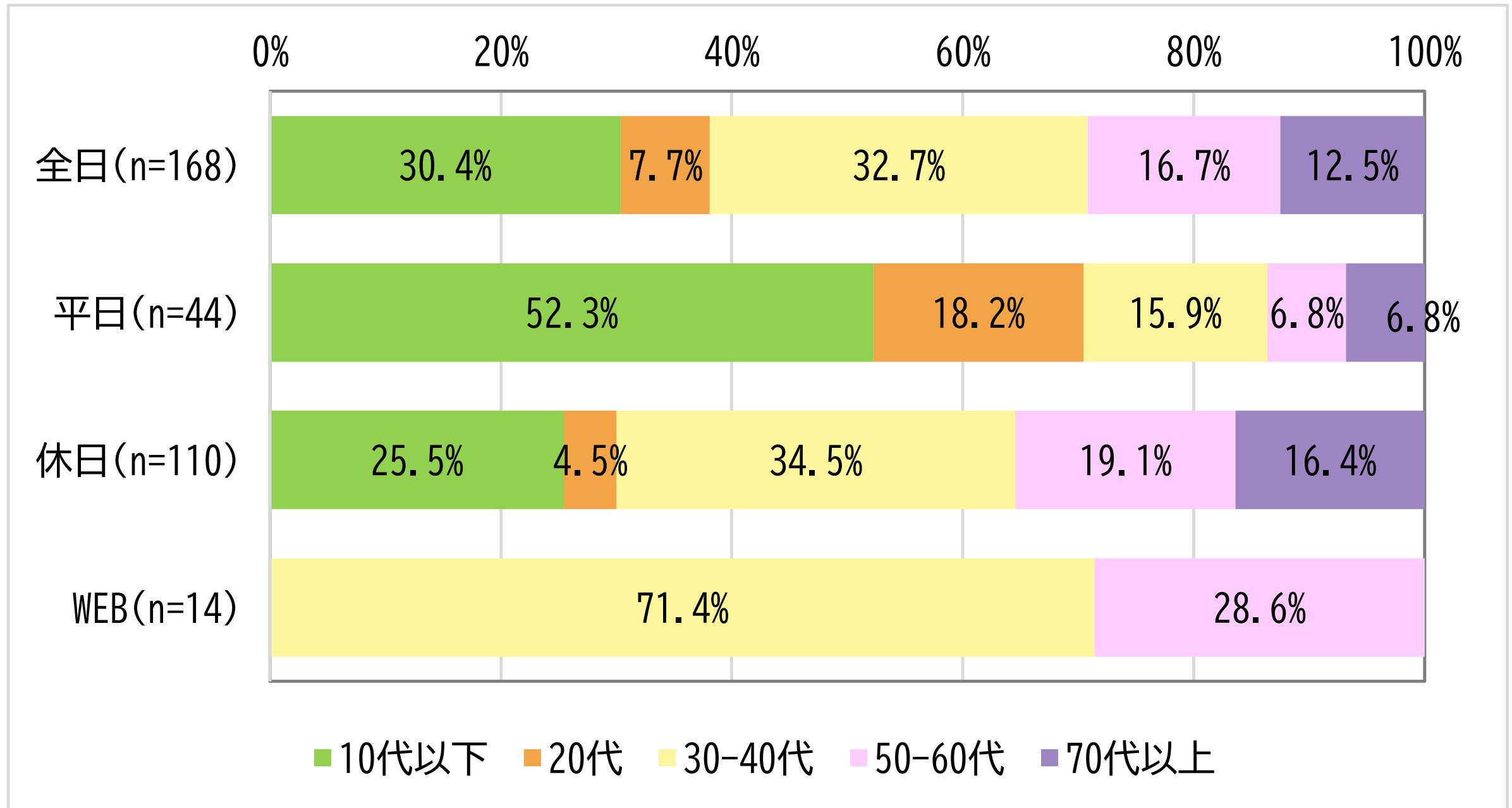
2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

(2) パネルアンケート調査結果

■回答者の年代

◎子どもと親世代の回答が多数

- 平日は児童館利用の子ども達が半数を占めている。
- 休日は親子連れ（10代以下と30-40代）が多く、50代以上の回答も約4割で、平日に比べて様々な世代に利用いただいている。



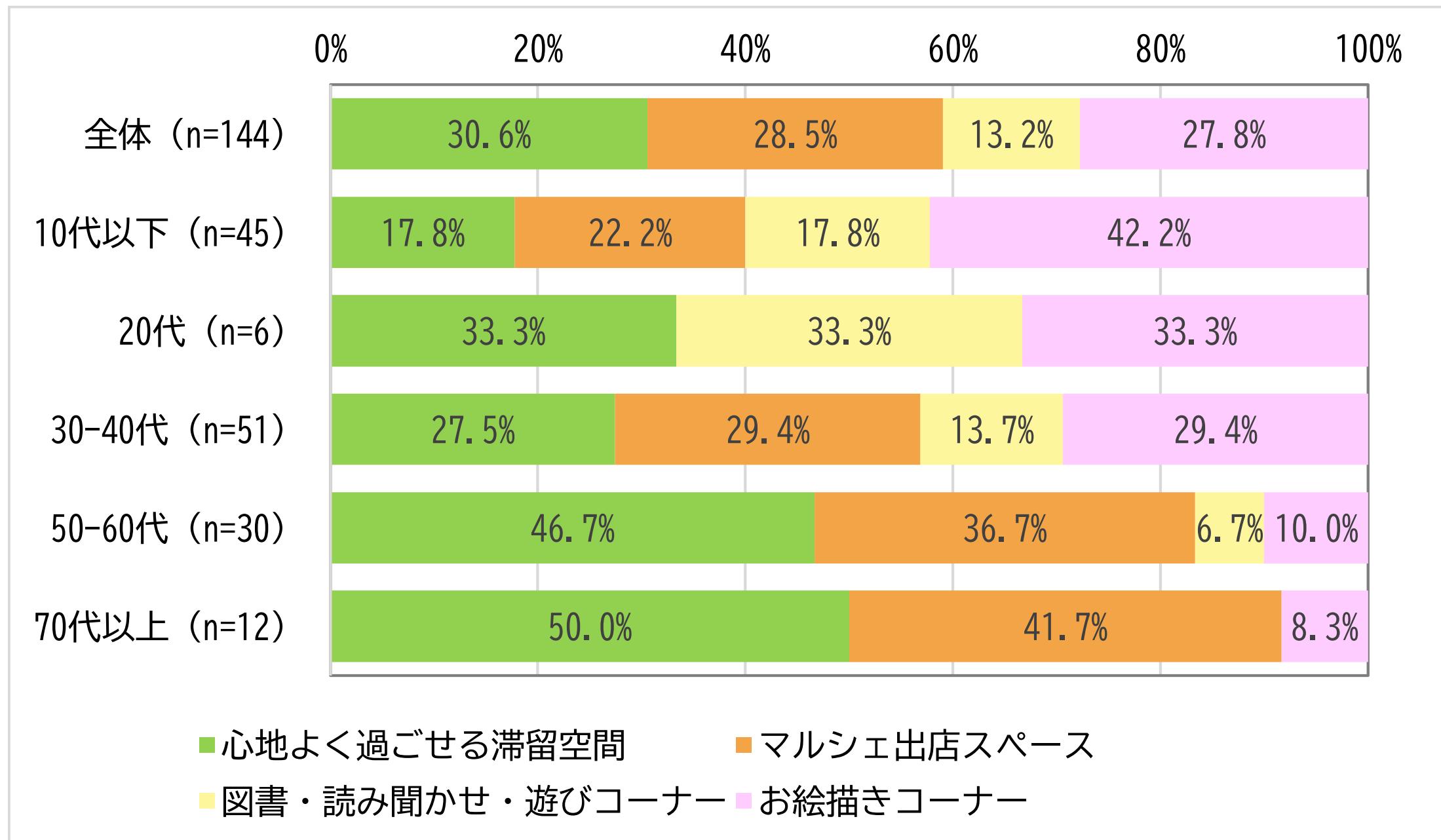
2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

(2) パネルアンケート調査結果

■ Q1. 今回の社会実験の企画で、特に良かったと思うコンテンツ(1つ選択)

◎ 滞留空間・マルシェ・お絵描きコーナーが人気

- 滞留空間やマルシェは、どの世代からも「良かった」との意見が多く、特に50代以上ではこの2つで回答の8割以上を占めている。
- お絵描きコーナーは、子どもや親世代で「良かった」との意見が多くなっている。



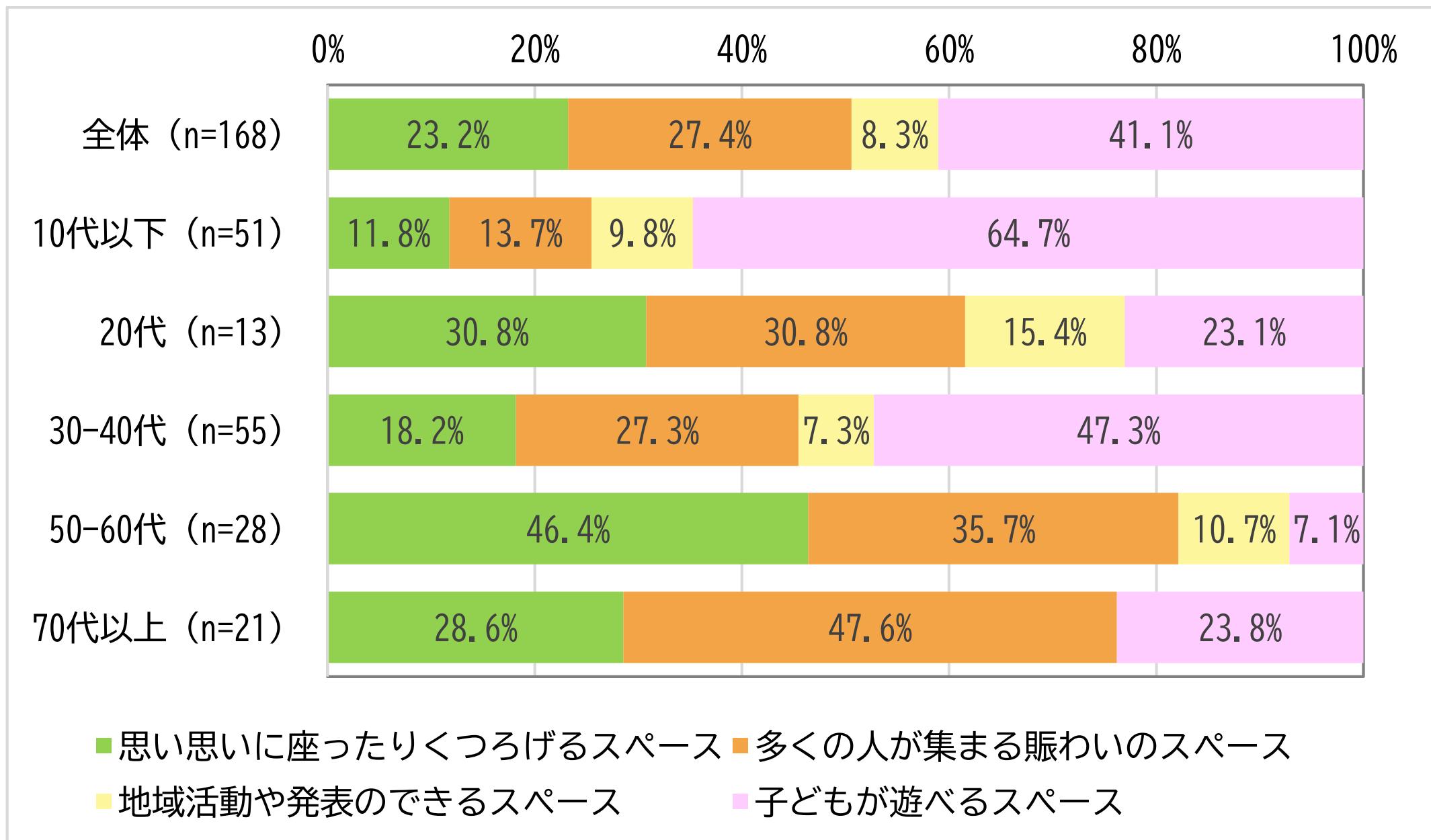
2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

(2) パネルアンケート調査結果

■Q2. 今回の社会実験を通して、豊ヶ丘複合施設周辺の屋外空間にほしい、あったら良いと思うスペース(1つ選択)

◎子どもが遊べるスペース・賑わいスペースが人気

- ▶子どもが遊べるスペースは全体で約4割と最も多く、特に子ども達やその親世代からの人気が高い。
- ▶賑わいのスペースは、70代以上で約5割と最も多く、それ以外の世代でも次点で、人気が高い。
- ▶くつろげるスペースは、50-60代で約5割と最も多く、20代や70代以上など、親子連れの方以外からの人気が高い。



2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

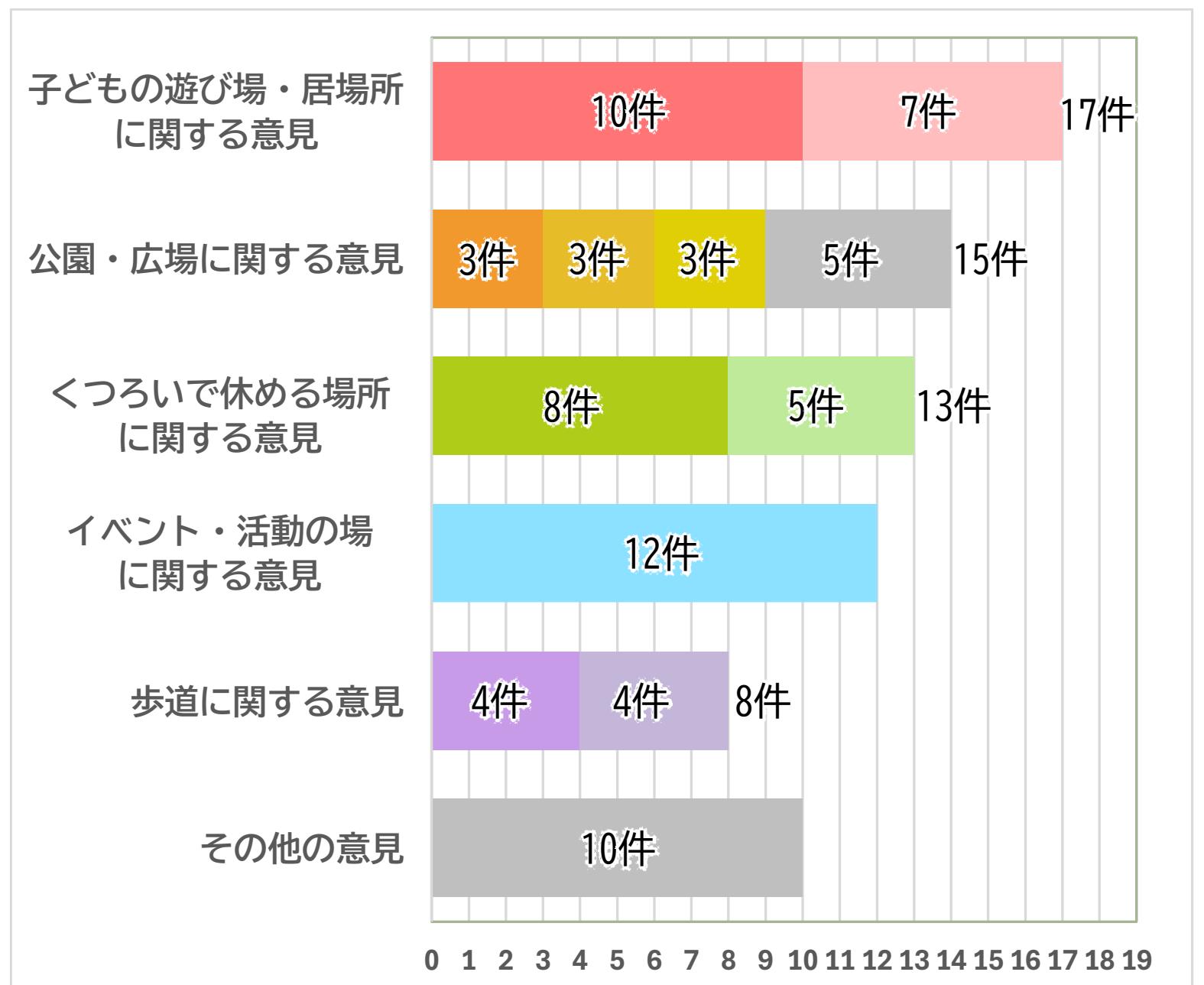
(2) パネルアンケート調査結果

■Q3. 今後、豊ヶ丘周辺の歩道や公園などの屋外空間を利活用するうえで、やってみたいこと、整備してほしい空間など(記述回答)

◎子どもの遊び場・居場所や滞留空間・賑わい空間の使い方に関する意見が多数

▶子どもの遊び場・居場所に関する意見のほか、公園・広場に関する意見やくつろいで休める場所、イベント・活動の場に関する意見も多かった。

項目	件数
◎子どもの遊び場・居場所に関する意見	17件
・子ども(10代以下)からの意見	10件
・大人(20代以上)からの意見	7件
◎公園・広場に関する意見	15件
・芝生や靴を脱いで過ごせる場所	3件
・公園の遊具	3件
・BBQやキャンプができる場所	3件
・その他の意見	5件
◎くつろいで休める場所に関する意見	13件
・椅子やベンチなどの座れる場所	8件
・読書や飲食ができる場所	5件
◎イベント・活動の場に関する意見	12件
◎歩道に関する意見	8件
・歩道の段差	4件
・歩道の快適性	4件
◎その他の意見	10件



2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

(2) パネルアンケート調査結果

■Q3. 今後、豊ヶ丘周辺の歩道や公園などの屋外空間を利活用するうえで、やってみたいこと、整備してほしい空間など(記述回答)

◎主な記述回答の紹介

- 植物や生物とふれ合える空間づくりや、屋外空間での「ちょっとした非日常感」を楽しめるイベントが多く見られる。
- 買い物帰りの休憩や読書できる場所へのニーズは、大人向けの空間づくりに活かせる。

●子どもの遊び場・居場所に関する意見

- プレイパーク的な施設（週に数日は専門家常住）、**ビオトープ**
- 子どもの居場所になる所、見守る人がいるとなお良い

●公園・広場に関する意見

- 屋外の靴を脱いで過ごせるスペースは、**非日常感**があって嬉しい
- 団地の中でキャンプをしてみたい
- 豊ヶ丘南公園の池の浄化、**鮎や鴨に餌をやれば楽しい**
- 公園の遊具が古いので整備をお願いしたい
- 公園や商店街のトイレが暗く汚く使いづらい

●道路・歩道に関する意見

- 遊歩道が**古くデコボコ**でつまづく
- 旧豊ヶ丘中周辺の歩道スペースの整備、旧豊ヶ丘中の敷地の活用

●くつろいで休める場所に関する意見

- 季節の花やハーブ、野生果実、緑の空間の中にほっとできるスペース
- 座れるベンチがあると、買い物の帰り等に休めて嬉しい
- 貸出本や本を読めるスペース

●イベント・活動の場に関する意見

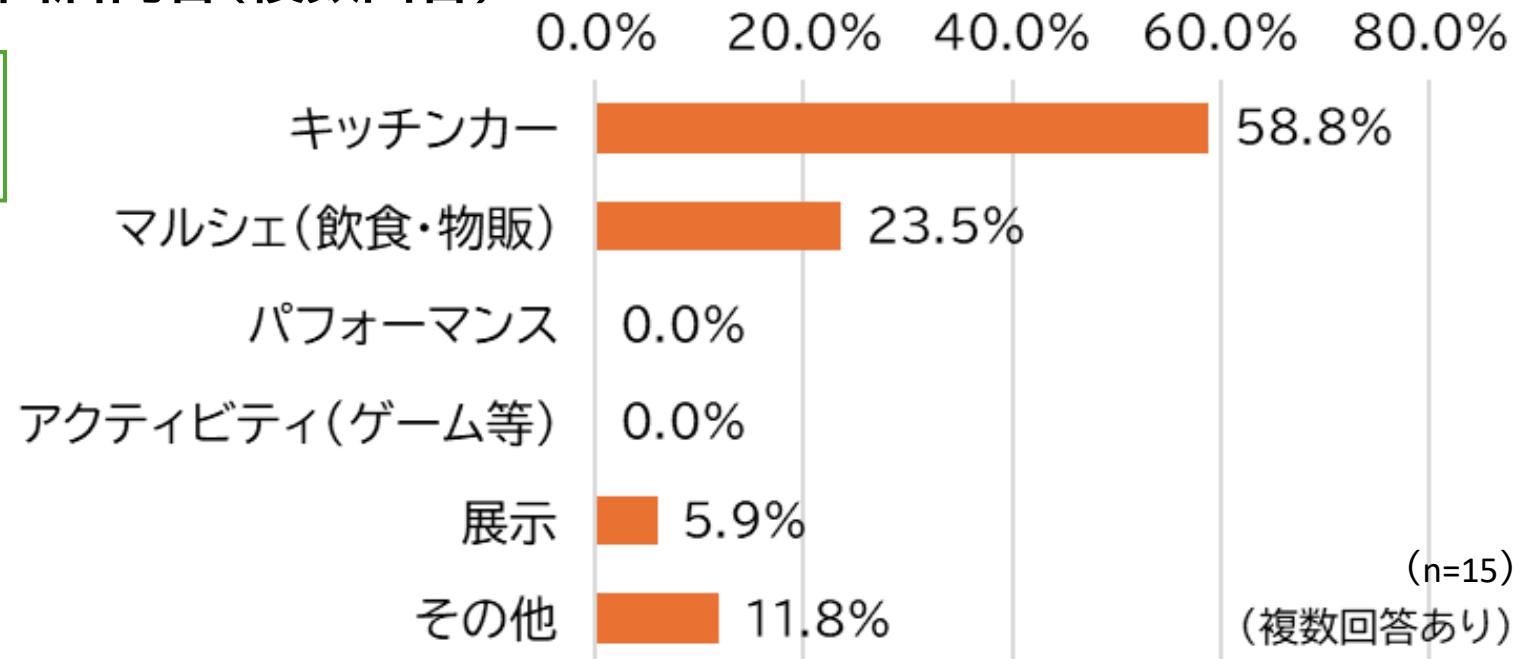
- 星空観察会、パブリックビューイングと音楽**
- 野外カフェやピクニック、野外シネマ等のイベント**
- 子どもも高齢者も手先の訓練になる工作
- 子どもの服や本、おもちゃ等をリユースできる場所や店
- 住民が**外に出て触れ合える場所づくり**やイベント

2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

(3) 出店者アンケート調査結果

■Q1.ランタンフェスティバルでの出店内容(複数回答)

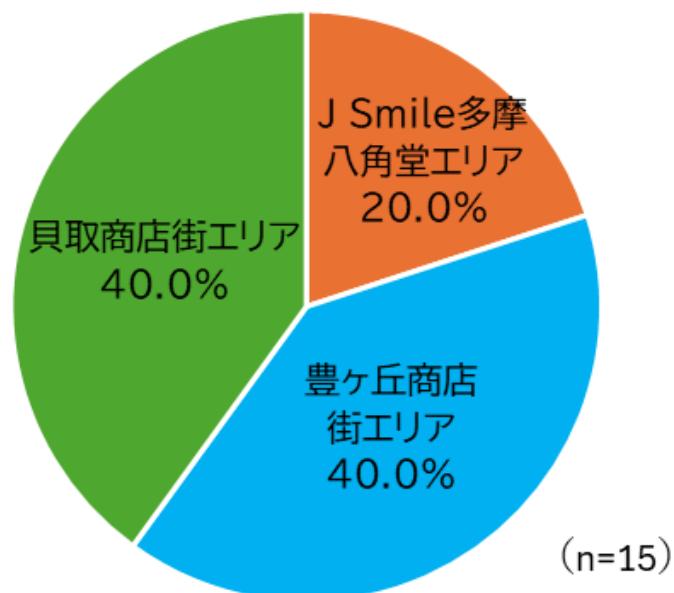
▶キッチンカー、マルシェが多くなっている。



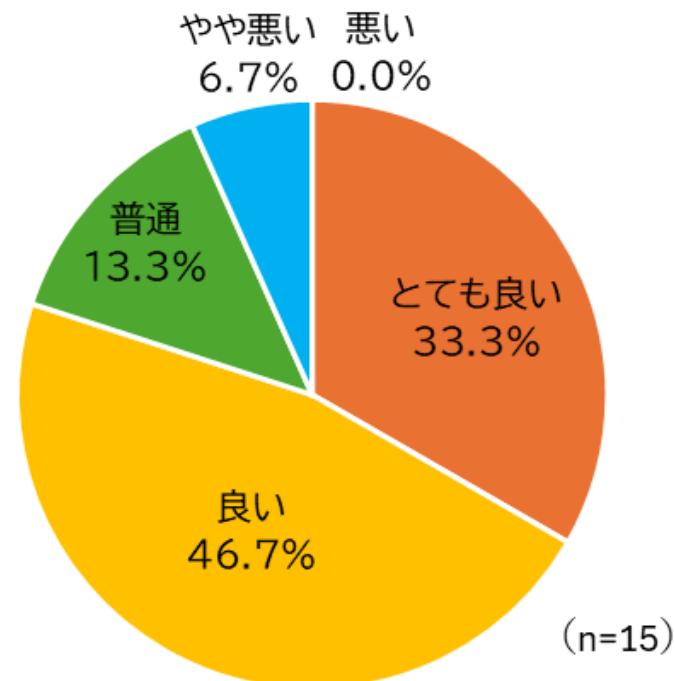
■Q2.ランタンフェスティバルでの出店場所の空間、環境

▶約8割弱が「とても良い/良い」と高評価で、幅広い客層や動線が評価されている。

2-1 出店場所



2-2 出店場所の印象



◎主な記述回答

- ・ 歩車分離されて歩きやすく、古くからある商店街にまちの落ち着きを感じられる
- ・ ランタン会場まで一本道で行ける、**流れるような動線**
- ・ お子様連れや高齢の方など、**様々な客層**がある

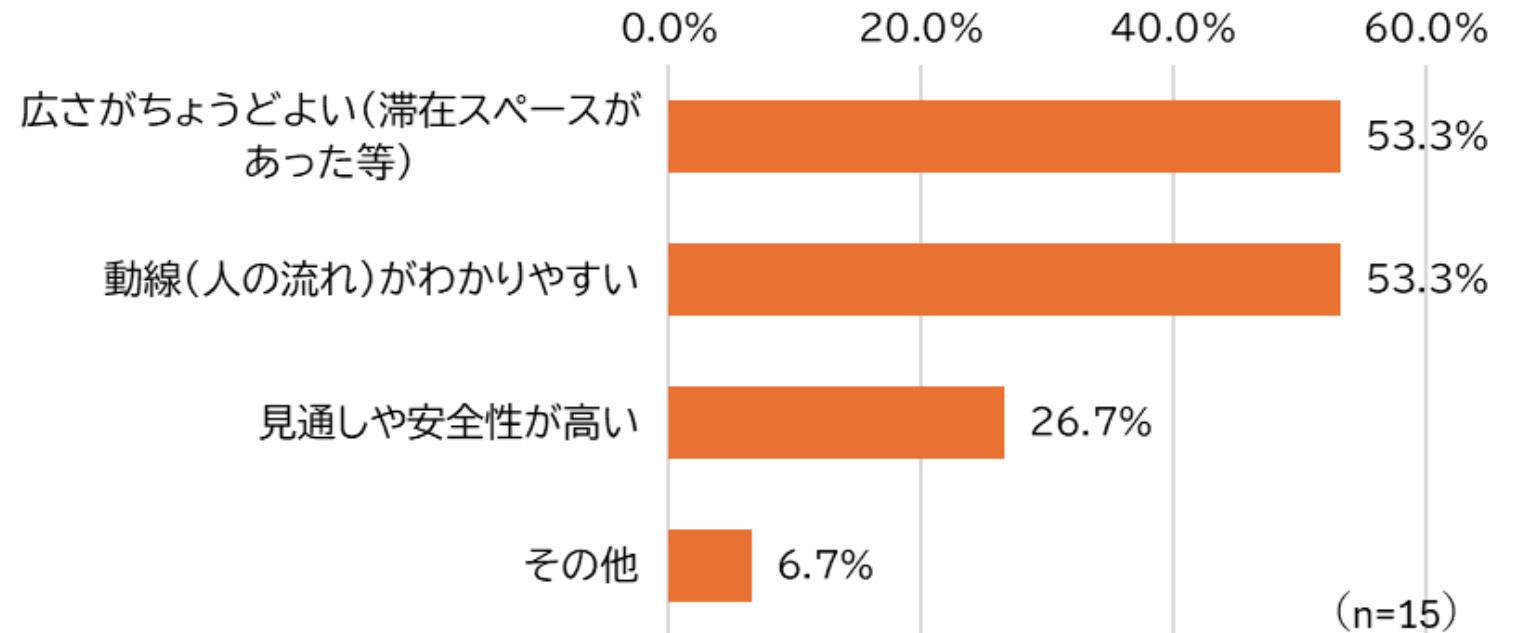
2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

(3) 出店者アンケート調査結果

■Q2.ランタンフェスティバルでの出店場所の空間、環境

2-3 出店場所の使いやすさ

▶ 広さや動線の分かり易さが多く挙げられる。

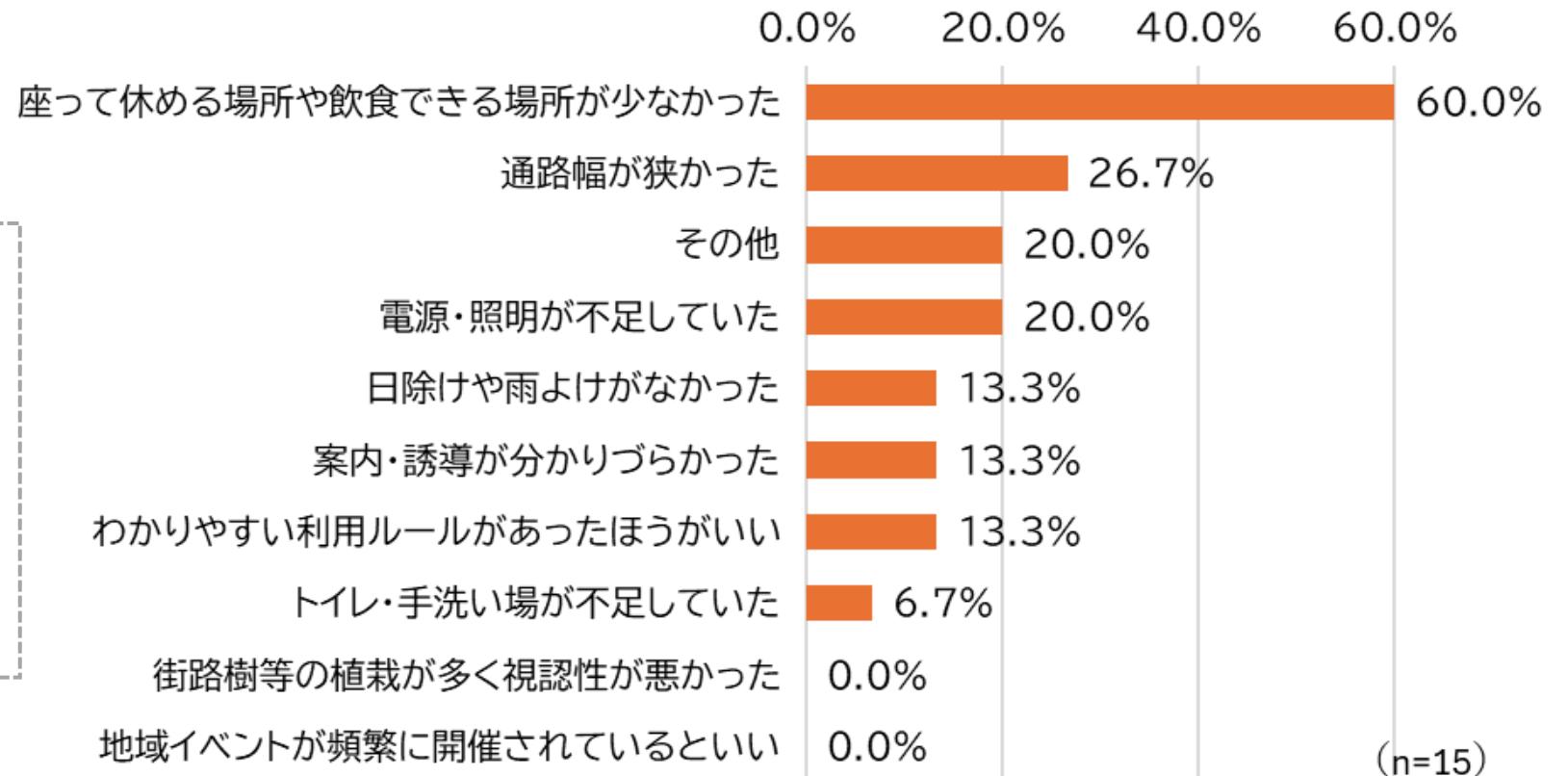


2-4 出店にあたっての環境整備の課題や改善のアイデア

▶ 座って休憩・飲食できる場所の確保が多く挙げられる。

◎主な記述回答

- ・ 食事やお酒は公園など**広いスペース**を確保すると良い
- ・ 夜は少し暗いので、会場で**電源の貸し出し**があると有難い
- ・ **場所ごとにコンセプト**を分け、分かり易い案内を実施



2. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果

(3) 出店者アンケート調査結果

■Q3. 今後の公共の屋外空間の活用

3-1 今回のコンテンツのうち、ご自身の出店内容と相乗効果が期待できるもの

◎主な記述回答

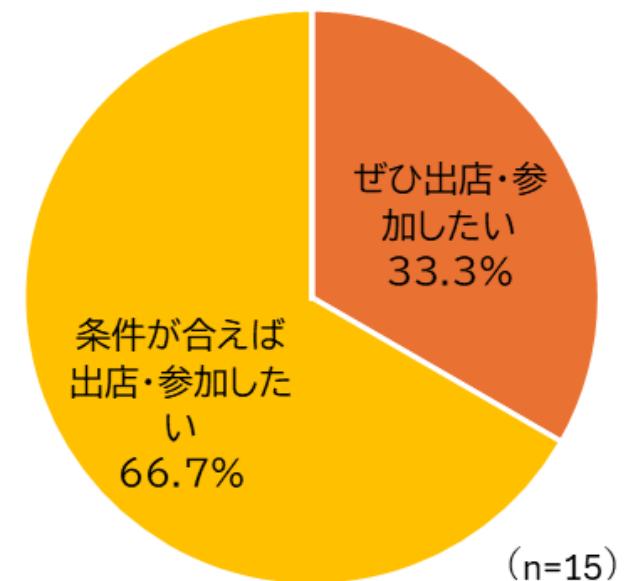
- ・ 飲食のフェスを同時開催して会場を設置
- ・ 韓国・台湾・タイ・ベトナム等のアジアンフード
- ・ BGMがあるとお祭り感がUP
- ・ 子どもから大人まで多世代を対象に、地域住民や学校等を巻き込んで出店
- ・ 数回に分けて参加型イベントを実施すると、更なる集客につながる

3-2 ランタンフェス以外でもこの出店場所で出店したいか

▶ 条件が合えば出店したい方が約7割

◎主な記述回答

- ・ 近隣の皆様の認知度を上げたい
- ・ 周りに集合住宅が多く人口が多いので、イベントで集客しやすい
- ・ 出店時間やイベントの詳細を考慮した上で、当店とマッチングになるイベントなら出店したい



3-3 公共の屋外空間の利活用アイデア

◎主な記述回答

- ・ 屋外は天候に左右されるので、雨天時も利用できるよう、人の導線を含めて屋根のある場所を有効に活用できれば良い
- ・ 定期的にマルシェなどのイベントを開催してほしい
- ・ 個人店舗が出店しやすいよう、自治体が一定のインフラを整備しつつ、屋外空間で食事を楽しめる月額制等の食事サービスの提供

3. 貝取・豊ヶ丘 社会実験の結果の総括

■公園・遊歩道の活用による効果

- 豊ヶ丘複合施設と屋外空間の一体的活用による、にぎわいやコミュニティの育成
 - ・複合施設と周辺の屋外空間が一体的に活用され、施設周辺に多様な活動が生まれることで、**身近なにぎわいの創出**や、**活動を通じた人々のつながり・コミュニティの育成**につながる。
- 屋外空間での新たなチャレンジ・活動により、多摩ニュータウンでの暮らしの魅力の向上
 - ・地域の様々な担い手により、屋外空間において新たなチャレンジが行われることで、日常の暮らしに、**様々な「ちょっとした非日常感」**を感じる空間や活動が生まれ、**多摩ニュータウンでの暮らしの魅力向上**につながる。

